



事務連絡

令和8年6月吉日

関係機関 各位

## 第302回高知市医師会生涯教育カンファレンスのご案内

標記カンファレンスを下記の講師の先生をお迎えして開催いたします。

日々の業務に大変お忙しいことと存じますが、何卒、多数の皆さまにご参加いただきま  
すようご案内を申し上げます。

日 時： 令和8年7月24日（金） 午後7時  
場 所： 総合あんしんセンター 3F 中会議室  
担 当： 高知赤十字病院  
演 題： 「高知赤十字病院におけるマイクロサージャリーを  
用いた外傷治療の取り組み」  
講 師： 高知赤十字病院 整形外科 副部長 高橋 芳徳 先生

### 【要旨】

高知県は山間部が多く、他県への移動に時間を要するため、重症外傷においては  
は県外搬送が困難となる場合がある。特に四肢切断のような外傷では、血流を再  
開するまでの時間が治療結果に大きく影響するため、地域内で迅速に対応できる  
医療体制の整備が重要である。

当院では2020年4月より、形成外科と整形外科が連携し、顕微鏡を用いた精  
密な手術（マイクロサージャリー）による切断四肢の再接着や外傷後の再建治療  
に取り組んできた。手指の切断や開放骨折、軟部組織損傷、骨髄炎などの重度外  
傷に対し、初期治療から再建手術まで一貫して対応している。

2020年4月から2025年12月までに当院で施行した切断指再接着は64  
例75指であり、生着率は92%であった。また手指の神経損傷に対する修復も  
94例に行っている。さらに、皮膚や軟部組織の欠損に対しては、患者自身の組織  
を用いた再建手術も行っている。

本発表では、当院で経験した代表的な症例を複数提示し、これらの症例を通し  
て、地方における外傷治療におけるマイクロサージャリーの役割と課題について  
考察する。地方で高度な外傷医療を継続していくためには、施設間の連携や症例  
の集約、さらに若手医師の育成が重要であると考えられた。

（一社）高知市医師会生涯教育委員会 TEL：824-8311 FAX：872-7262





## 第 302 回高知市医師会生涯教育カンファレンス

日 時： 令和8年7月24日（金） 午後7時  
場 所： 総合あんしんセンター 3F 中会議室（高知市丸ノ内1丁目7-45）  
担 当： 高知赤十字病院  
演 題： 「高知赤十字病院におけるマイクロサージャリーを  
用いた外傷治療の取り組み」  
講 師： 高知赤十字病院 整形外科 副部長 高橋 芳徳 先生

出 席 者 氏 名	職 種

所属機関名： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_

FAX： \_\_\_\_\_

※申込締め切り：お手数ですが7月17日（金）までに下記にお申込みください。

一般社団法人 高知市医師会事務局

申込先：FAX 872-7262

